

国道152号秋葉トンネル災害対策委員会

第1回委員会

1. 日時：令和2年7月29日（水）13:30～15:30

2. 場所：天竜壬生ホール 第2会議室

3. 出席委員：

○八嶋 厚 岐阜大学 工学部 社会基盤工学科 教授

上野 将司 岐阜大学 工学部附属インフラマネジメント技術研究センター 客員教授

太田 裕之 岐阜大学 工学部附属インフラマネジメント技術研究センター 客員教授

野村 貢 公益社団法人日本技術士会 防災支援委員会 委員長

池谷 一弘 浜松市土木部 道路保全課 課長

杉石 秀和 浜松市土木部 天竜土木整備事務所 事務所長

※敬称略 ○は委員長

4. 議事：

- (1) 挨拶
- (2) 規約（案）確認
- (3) 秋葉トンネル概要
- (4) 既往の資料・定期点検結果の整理
- (5) 地形・地質概要と地表面踏査結果
- (6) 現況の坑内変状状況の把握
- (7) 変状原因の推定
- (8) 今後必要な調査・計測工

5. 議事概要：

○現地確認（午前中に実施）

○浜松市からの説明

- ・ 秋葉トンネルの概要
- ・ 被災状況、被災後に実施した各種調査の結果
- ・ 調査結果から推定した変状原因と、原因確定を明らかにするために必要な調査・計測工の方針案

○委員からの意見

今回のトンネルの変状の原因は7月3日からの大雨による地すべりと考えられるが、トンネルの内外において原因を特定するための継続的な調査が必要である。

したがって、原因を特定できた段階で交通開放に向けた応急復旧および恒久対策工に関する議論をしていく方針。



現地調査状況



委員会開催状況